No. 200　会報誌「ソフィアンズナウ」 Autumn 2026

Sophians Now

SOPHIA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION



9月に 海外ソフィア会フランス大会 が開催されました！

今年の All Sophians' Christmas 2026 の詳細は

裏表紙でご確認ください！！

上智大学ソフィア会　〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
SOPHIA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION　7-1 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-8554 Japan
TEL: 03-3238-3041　FAX: 03-3238-3028　E-mail:info@sophiakai.gr.jp
ソフィア会Webサイト　https://www.sophiakai.gr.jp/

発行／上智大学ソフィア会
発行人／林 香樹
編集／上智大学ソフィア会広報委員会
発行日／2026年11月25日

FSC www.fsc.org　ミックス
紙｜責任ある森林管理を支えています
FSC® C170021

2026年度全国代議員会報告

2026 年度の全国代議員会が、春は 5 月 9 日（土）、秋は 10 月 17 日（土）に開催されました。
※代議員会の会務報告は右記をご参照ください。

春季全国代議員会

春の出席代議員数は委任状提出者を含め 404 名でした。

今期より林春樹新会長のもと新体制が始動しました。林新会長からは今後のソフィア会の発展に向けて、会員の皆さん、そして大学とのコミュニケーションを大切にし、ソフィアの多様性を最大限に活かしたいとの力強い抱負が述べられました。6 年間にわたりソフィア会を牽引された鳥居前会長のご功績に深く感謝するとともに、ソフィア会会員が一丸となった新たな時代を築いていく決意が共有されました。ご来賓からはアガスティン サリ上智学院理事長、杉村美紀上智大学長にご挨拶をいただいた後、審議に入りました。

審議の冒頭にこの日の代議員会で任期を満了する鳥居会長からコロナ禍を経験した激動の 6 年間の振り返りと会員のみなさんへの深い感謝が述べられました。

■審議事項

以下 6 件の審議事項について説明・質疑・採決が行われ、すべて原案通り承認可決されました。

1. 全国代議員会の議長の役割明確化に伴う規程の一部改正
2. 2025 年度事業報告・決算報告・監査報告
3. 2026 年度事業計画および予算案
4. 推薦会員の承認
5. 新規登録団体の承認
6. 新役員（代議員・正副会長・監事）の承認

・第 6 期代議員候補者として、449 名が推薦され、承認。会長には林春樹氏（1980 外英）、副会長には金子達夫氏（1971 法法）、戸川清氏（1971 経経）、東和浩氏（1982 経経）、田中弥生氏（1982 文心）、牧島博子氏（1983 文新）、堀越礼子氏（1985 外西）、西口尚宏氏（1986 経営）、監事には土地順子氏（1986 外独）、桑原清幸氏（1995 経経）が推薦され、承認。

■報告事項

以下の事項が報告されました。

・ソフィア会シンボルマークについて
・SOPHIA 未来募金「ソフィア会奨学基金」について
・海外ソフィア会 2026 フランス大会について
・ASF（オールソフィアンの集い）2026 開催について

すべての議事・報告を終え、閉会が宣言されました。会議終了後は、2 号館 5 階学生食堂にて懇親会が開催され、参加者同士の交流が深められました。

春季全国代議員会の会務報告はこのQRコードから

2025年度収支決算書　自 2025年4月1日　至 2026年3月31日　（単位:円）

項　目	2025年度予算	2025年度実績
【収入の部】		
1　終身会費（同窓会費）（注 1）	121,000,000	125,140,000
2　維持会費（運営協力費）収入	2,500,000	2,970,016
3　上智学院預け金利息	3,100,000	3,583,702
4　カード手数料収入	2,700,000	2,823,683
5　クラブ使用料収入	2,400,000	2,351,800
6　その他収入（受取利息など）	156,000	327,812
収入　計（a）	**131,856,000**	**137,197,013**
【支出の部】		
1　事務局費		
人件費	10,869,000	10,930,700
通勤費・法定福利費	2,410,000	2,058,469
業務委託費	510,000	510,840
会議費	300,000	514,673
通信運搬費	800,000	872,375
印刷費	200,000	77,330
消耗品費	1,500,000	881,697
備品費	1,000,000	1,036,860
機材使用料（注 2）	2,040,000	1,066,982
その他費用	3,920,000	3,251,202
1　事務局費支出合計	**23,549,000**	**21,201,128**
2　事業費		
①広報費　（計）	(18,152,000)	(17,986,210)
会報印刷・その他費用	3,444,000	3,278,990
ウェブサイト費（ホームページ費）	3,708,000	3,707,220
未来募金・配送料見合	11,000,000	11,000,000
②ソフィアンズクラブ費　（計）	(8,232,000)	(8,681,451)
クラブ人件費	1,872,000	1,979,800
クラブ通勤費	240,000	98,940
クラブ業務委託費	390,000	389,400
クラブ管理費（夜間）	4,300,000	4,573,825
クラブ水道光熱費	800,000	845,972
クラブ備品費	0	0
クラブその他費用	630,000	793,514
③奨学金（ソフィア会奨学金）	20,830,000	20,830,000
④募金委員会費（維持会費を含む）	800,000	798,007
⑤ ASF 運営費（注 3）	9,200,000	6,983,059
⑥ ASC 運営費	1,500,000	1,368,273
⑦地域・各種ソフィア会連携推進費（注 4）	5,670,000	4,765,877
⑧国際委員会費	1,653,000	1,114,284
⑨学生支援事業　（計）	(11,820,000)	(11,754,295)
寄付講座費	0	0
学生課外活動支援費	11,000,000	11,000,000
その他の学生支援費（ソフィア祭現役支援等）	600,000	600,000
OBOG 交流会費	120,000	74,960
キャリア支援プロジェクト費	100,000	79,335
⑩その他事業費	(11,310,000)	(10,017,256)
金・ルビー・銀・銅祝関係（注 5）	2,600,000	1,404,351
卒業 5 年・10 年交流会	1,000,000	661,857
卒業生記念品	7,300,000	7,604,388
その他	410,000	346,660
⑪学部・学科同窓会支援費	3,850,000	3,573,982
⑫社会貢献推進委員会費	120,000	91,760
⑬常設委員会費（役員選考委員会、被顕彰者選考委員会）	665,000	380,816
⑭ IT インフラ支援費	1,500,000	1,159,400
⑮名簿管理費	0	0
2　事業費支出合計	**95,302,000**	**89,504,670**
3　予備費	3,000,000	0
支出　計（b）	**121,851,000**	**110,705,798**
当期収支（c=a-b）	**10,005,000**	**26,491,215**
期首積立金（純資産）	323,284,443	323,284,443
当期収支（c=a-b）	10,005,000	26,491,215
期末積立金（純資産）	333,289,443	349,775,658

（注 1）　2024 年度実績を反映して保守的に予算化しましたが、実績では予算を上回りました。
（注 2）　業務効率化のためのイベントエントリーシステムを無料のシステムへ移行したことによります。
（注 3）　予算で見込んでいなかったスポンサー収入があったことと、経費圧縮に努めたことによります。
（注 4）　盛岡で開催した全国大会の交通費補助費が予算を下回りました。
（注 5）　主として案内状郵送費の減少によります。

秋季全国代議員会

秋の出席代議員数は委任状提出者を含め 391 名でした。

最初に林春樹会長、続いてご来賓のアガスティン サリ上智学院理事長、杉村美紀上智大学長からご挨拶をいただいた後、審議に入りました。

■審議事項

1. ソフィア会会則の一部改正について
2. 推薦会員の承認について
3. 新規代議員の承認について
4. 新規登録団体の承認について

代議員の皆さんから質問をいただいたのち、これら 4 つの審議事項はすべて原案通り承認可決されました。

■報告事項

以下の事項が報告されました。

1. 役員選考委員会委員の選任について
2. 被顕彰者選考委員会委員の選任について
3. SOPHIA 未来募金「ソフィア会奨学基金」へのご寄付のお願いについて
4. 海外ソフィア会 2026 フランス大会について
5. 2026 オールソフィアンのクリスマス（ASC）の開催について

その後、場所を 2 号館 5 階学生食堂に移し、懇親会を行いました。



林春樹会長

生活支援奨学金奨学生証授与式＆成果報告会

6 月 25 日（木）、新入生 5 名に対する奨学生証授与式と 2 年生以上の奨学生 15 名の成果報告会を大学から横山恭子学生総務担当副学長、杉本昌彦学生局長、永野仁美学生センター長、渡邉真実学生センター事務長、及びソフィア会役員出席の下、開催しました。

この生活支援奨学金は首都圏以外の高校出身者対象の給付型奨学金（返済不要）です。2020 年度からスタートし、今年度は 20 名の学生に対し 1,000 万円の奨学金を給付いたしました。

学生の課外活動へ課外活動支援金を贈呈

7 月 24 日（金）、大学から大日方聖信学生局長、永野仁美学生センター長、渡邉真実学生センター事務長及びソフィア会役員出席の下、課外活動団体に対し、2026 年度学生課外活動支援金贈呈式を行いました。今年は文化系 30 団体、体育会 44 団体へ計 1,113.5 万円の贈呈となっています。

この支援はソフィア会が学生の課外活動をより活性化させたいとして行っています。文科系団体は活動の成果、体育会団体は公式戦、競技会等での成績などを考慮して学生センターと審査を行い、支援金額を決めています。



第6回海外ソフィア会 2026フランス大会報告



大会集合写真



ワークショップ

9月12日フランス・パリ市に於いて第6回海外ソフィア会フランス大会が行われました。

晴天の続くパリで10か国（フランス・アイルランド・ベルギー・オランダ・ドイツ・ルクセンブルグ・スイス・アメリカ・香港・日本）からのソフィアン約70人が集いました。

大会前夜は、エッフェル塔の下、セーヌ川のデッキ上のビストロでウェルカム・ネットワーキングディナーを実施、翌日の大会前に懇親の場を設けました。

大会のテーマは「レジリエンス—持続可能な未来に向かってしなやかに歩む」で、大会当日は午前中と午後・夜とプログラムが続きました。まず早朝、レジリエンスの象徴でもある修復なったノートルダム大聖堂でのごミサに与り、上智とゆかりの深いカルチェ・ラタンを歩きました。サンジャック通りからソルボンヌ・パンテオンまで、この地区は上智大学の母体イエズス会の起源とも言える場所で、16世紀フランシスコ・ザビエルとイグナチオ・ロヨラが共に学んだコレージョ（修練所、現在はサン・ジュヌビエーブ図書館とサン・バルブ図書館として現存）があります。日本への布教も話し合われたのかもしれません。

大学からはサリ理事長、杉村学長、横山副学長、曄道理事をお迎えし、午後はセーヌ川沿いの日本文化会館に場所を移し、林春樹ソフィア会会長・林菜央フランス・ソフィア会会長の開会の挨拶から午後のプログラムが始まりました。サリ理事長のご挨拶に続き、杉村学長には大会テーマに沿って「上智大学における世界と共に紡ぐ共創の学び（副題）」を基調講演としてお話し頂きました。現在の上智大学や今後の目指すべき姿などもお話頂き、参加者一同大変興味深く耳を傾けていました。



学長基調講演

その後は、各国のソフィア会会長によるそれぞれの地区における体験を歴史的・文化的見地から共有して頂き、小グループに分かれて「レジリエンス」について話し合い、短時間ながら異なる地域で暮らすソフィアンの相互の理解と連携を感じられる機会となりました。


林春樹会長・林菜央会長

今大会は、1960年代卒業のフランス在住のソフィアンから、最若手は来年卒業予定の現役学生が参加し、居住地区だけでなく年齢差もある集まりでしたが、大学の起源でもあるパリで同じ感激と連帯感を感じられたのは、企画している段階では予想できなかった嬉しい展開となりました。

労苦を惜しまず、企画・運営にあたられたフランス・ソフィア会の皆様には心からの感謝を送ります。

（文）国際委員会委員長　青柳敬子（1980外西）



来賓と第三部パネリスト・ファシリテーター

ASF2026

みんなで紡いだ「連環」のかたち
～ ASF2026 開催報告 ～

ASF2026 実行委員長　河野景子

今年も ASF を賑やかに開催することができました。

私は 2025 年末に ASF2026 実行委員長のお役目をお引き受けして以来、多くの方々が力を合わせて ASF を形作っていく姿に接しながら、5 月 31 日の開催の日を迎えました。その過程で、私自身もたくさんの刺激と学びをいただきました。

これまでもさまざまな大きな催しに携わる機会はありましたが、今回の ASF ではこれまでとは少し異なるエネルギーを感じることができました。その源は、携わる皆が「ソフィアン」であるという共通の母校愛にあったのではないかと思います。メンバーは 10 代の現役学生から 70 代の社会人 OB・OG まで実に幅広く、それぞれが担当する部署を担いながら準備を進めていく。横のつながり、縦のつながり、そして時には世代や立場を超えた斜めのつながりも生まれながら、皆が同じゴールに向かって少しずつ形を作り上げていく。その姿に、久しく味わっていなかった感動を覚え、改めて「ソフィアン」であることを誇らしく感じていました。

ASF2026 のテーマは『連環～めぐりめぐらす～』

振り返れば、その『連環』は準備段階から既に始まっていたように思います。

私の中では、イグナチオ教会やクルトゥルハイム聖堂のステンドグラスのイメージがこの活動と重なって見えていきました。さまざまな色や質感を持つガラスが一枚一枚組み合わさり一つのステンドグラスが形作られていくように、異なる世代や経験を持つソフィアンたちがつながり合いながら一つの ASF を創り上げていく。その姿はまさに『連環』そのものでした。



林会長、河野実行委員長、杉村学長、サリ理事長、金谷ASF統括

そして迎えた 5 月 31 日。当日キャンパスに集った来場者の皆様の笑顔や語らい、再会の喜び、新たな出会いの息吹は、まるでステンドグラスに差し込む光のようでした。多くの方々の存在が光を与え、色彩豊かな輝きが生まれた、まさに多くの人の想いがめぐりあい、重なることで『連環』が息づく一日となりました。新企画もさまざまな試みも好評だったとの声が聞かれ大変嬉しく思っています。また、来場者数はコロナ禍以来最多だったそうです。これからの ASF への大きな励みになります。

実行委員長として、今年はこれまでと異なる立場から ASF に関わり、その魅力を改めて深く味わうことができました。心より感謝申し上げます。



オールソフィアンの集い(ASF2027)への参加団体を募集します

2027 年（令和 9 年）の「オールソフィアンの集い（ASF2027）」は、2027 年 5 月 30 日（日）の開催を予定しています。当日、大学内の施設利用（教室、メンスト、体育館など）を希望する団体は、以下の二次元コードからお申込みできます。多くの団体のご参加をお待ちしております。

【教室利用（グループ集会）】の申込み

【模擬店（飲食物提供）@メンスト】の申込み

【フリーマーケット（飲食物を提供しない企画）@メンスト】の申込み

【運動場・体育館利用】の申込み

2026年度各祝祝賀会のご案内

卒業周年行事である大学主催の式典に続き、各祝の祝賀会を 2 月 20 日（土）と 2 月 27 日（土）の 2 回に分けて開催します。

2027 年 2 月 20 日（土）
- ルビー祝（1986年ご卒業の皆様）
- 銀祝　（2001年ご卒業の皆様）

2027 年 2 月 27 日（土）
- 金祝　（1976年ご卒業の皆様）
- 銅祝　（2011年ご卒業の皆様）

※各イベントの詳細は、決まり次第、ソフィア会ウェブサイトやメールニュースでご案内いたします。

ソフィア会会員の証――ソフィアンズカード

ソフィア会では三菱 UFJ ニコス株式会社と提携して「ソフィアンズカード」を発行しています。加入対象は、ソフィア会会員とそのご家族、準会員（就職内定者）、上智大学教職員。このカードを利用すると、利用代金の一部がカード会社からソフィア会に還元され、学生支援のために活用されます。

個人向けカードと併せて、法人や個人事業主を対象とした「三菱 UFJ カード ビジネス」もご用意しています。大学と現役学生支援のため、ぜひソフィアンズカード、ビジネスカードにご加入ください。

Web サイトから入会が可能です。右記の２次元コードよりお申込みください。



ソフィアンズカード（一般）
年会費1,375円（税込）



三菱UFJカード ゴールド ビジネス
年会費11,000円（税込）
（初年度無料）

「劇団四季ミュージカルの魅力」越智幸紀さん 講演会

2026年5月12日、上智大学とソフィア会共催、メディア・ソフィア会（旧マスコミ・ソフィア会）協力の講演会「劇団四季ミュージカルの魅力」が開催されました。本講演は、四季株式会社取締役専務執行役員の越智幸紀さん（1990経営）を講師に迎えて行われたものです。世代を超えて人気のある劇団四季だけに、当日は250人を超える参加者からお申し込みをいただきました。会場には、学生も多く若い女性の姿が目立ちました。劇団四季はなぜこんなに人気があり、人々から愛されるのか。ミュージカルが何十年にもわたってロングランを続ける秘密は何か。その謎に迫ります。



大劇団への飛躍を支えた3つの理念

高校、大学の在学中も演劇活動を続け、当時観た劇団四季のミュージカル『夢から醒めた夢』に感動した越智さんは「演劇で人を感動させ、喜んでもらう素晴らしい仕事があるんだ」と劇団四季に入団。今では営業と社会貢献事業に奔走し、経営面を支えています。冒頭『ライオンキング』の映像で一挙にミュージカルの舞台へ誘った後、越智さんは「劇団四季はどういうところか」を語り始めます。現在は俳優700人、技術スタッフ550人、経営スタッフ450人、総勢約1700人の大規模な組織で、全国7か所の専用劇場を持ち、年間約3,000回の公演を行い年間300万人の観客を集めています。その驚異的な活動の源にあるのは次の3つの理念です。

1、「演劇の市民社会への復権」―感動し楽しんでもらう演劇を
2、「舞台からの収入で経済的に自立すること」
3、「文化の東京一極集中是正」―全国の人に演劇の感動に触れる機会を

そこから劇団四季ならではの特徴も生まれます。

・スターに頼らず作品そのものの魅力を興行の芯にする作品主義。
・作品の世界観を正確に表現できる俳優教育。
・言葉の明晰さを身につける四季独自のメソッド「母音法」。
・児童を無料招待する社会貢献活動「こころの劇場」。

劇団四季というと華やかな海外ミュージカルの舞台をイメージしがちですが、越智さんは意外なことに「それは世を偲ぶ仮の姿。劇団四季は収益より理念を尊重し、演劇の発展のために運動を進める演劇運動体」と言います。

ロングランは環境づくり、作品主義、全国公演から

1953年創立当初、劇団四季は浅利慶太氏ら10人の学生劇団からスタート。初めはジャン・ジロドゥやジャン・アヌイなどのストレートプレイ公演が中心でしたが、10年後、初めてミュージカルを手がけます。ファミリーミュージカルの創作、1960年代にはブロードウェイミュージカル『ウエストサイド・ストーリー』など。1983年には『キャッツ』のテント公演で大成功、1995年にはディズニーと提携し『ライオンキング』などで日本の演劇界に革新を促し、裾野を一気に拡大します。27年間という日本の演劇史上最長のロングラン記録を誇る『ライオンキング』をはじめ、劇団四季は次々とロングラン公演を行っています。なぜそれが可能なのか？それはすべて四季の次の3つの理念がもたらしたものです。

1、環境づくり―専用劇場を作ってきたこと
2、作品主義―キャストに左右されない感動的な作品を上演
3、全国で公演―修学旅行を始めとするツーリストマーケットの拡大

人々との交流には舞台に負けない感動がある

全ての人に舞台の感動を届けたい、その思いから奔走している越智さんですが、逆に感動することも多いと言います。

- 2011年東日本大震災の後、福島県に赴いた越智さんは、「来年は必ず修学旅行で生徒に『ライオンキング』を見せたい」という先生に会います。「主人公シンバが故郷を離れ、成長して自分の故郷に帰ってくる物語を観せたいんです」。
- 小学生の無料招待公演「こころの劇場」を越智さんの故郷、今治市で開催したいと劇場を探しますが難航。数か月後、市の教育長から、四季のトラックが通れるよう道路を拡張したという電話に思わず落涙したそうです。
- 市との折衝に難航した京都公演の2年後、京都の子供たちが市の補助金で芸術文化にふれる機会を提供する新制度が立ち上げられたというエピソード。
- コロナ禍の時、クラウドファンディングを呼びかけると利尻島の町長から寄付金の申し出があり「四季のおかげでミュージカルを見る楽しさを知った。私達はその恩恵を受けるばかりで、そのお礼ができていません」と言われたこと。

劇団四季で働いているスタッフのお客様に喜んでいただいた話もいくつか紹介されました。心を閉ざしていた友人をミュージカルに誘ったら立ち直った話。亡くなった息子さんが注文していたチケットをご夫婦に届けて感謝された話。盲導犬を連れて観劇できるようにしたら感謝された話など。舞台は「人生は素晴らしく、生きるに値する」ものであることを教えてくれる。越智さんはそう言って講演を締め括りました。

▶メディア・ソフィア会　手島真理子（文仏）

第９回ASF学術講演会
――「AI×社会貢献～データサイエンスで未来を予測する～」――
深澤佑介先生 講演会

2026 年 5 月 31 日、オールソフィアンズフェスティバル（ASF）にて第 9 回 ASF 学術講演会を開催しました。今回は上智大学大学院応用データサイエンス学位プログラム准教授の深澤佑介先生をお迎えし、「AI ×社会貢献～データサイエンスで未来を予測する～」をテーマにご講演いただきました。冒頭にソフィア会林春樹会長の挨拶、上智大学赤堀雅幸学術研究担当副学長より来賓挨拶を賜り、スタートしました。

最新の研究事例から探る社会課題解決への可能性

講演では、AI やデータサイエンスを活用した最新の研究事例を通じ、社会課題の解決に向けた AI の可能性について多角的な視点からご紹介いただきました。

まず、行政のクマ遭遇情報を分析した研究では、情報公開制度で得たデータを地理情報と組み合わせて解析し、遭遇地域の変化や生活圏への拡大を可視化しました。身近な課題に対しデータサイエンスが現状把握や将来予測に有効であると示され、AI が防災や地域課題の解決に果たす役割への理解が深まりました。

続いて、ウェアラブルデバイスの歩数データを生成 AI が解析して生活行動を推定する研究や、メンタルヘルス支援への応用事例も紹介されました。単なる数値分析にとどまらず、背景にある人の行動や生活リズムを AI が解釈することで、医療・健康分野における新たな活用の可能性が広がっていると示されました。

AI の特性と限界を正しく理解し人間と協働する

一方で、生成 AI の活用が広がる中、メンタルヘルス相談等



では AI が利用者の意図や心理状態を十分把握できない場合があることや、繊細な問題への対応には限界がある点も言及されました。利便性を生かしつつ特性や限界を正しく理解し、人間による判断と組み合わせて活用する重要性が強調されました。

最後に、AI が得意とする膨大なデータの分析・予測と、人間が持つ経験・直感・倫理観に基づく判断力は異なる強みを持つと示されました。AI と人間が互いの特性を理解し、強みを生かして協働することがこれからの社会で重要であるとのメッセージが語られ、向き合い方を改めて考える貴重な機会となりました。

▶ 上智大学ソフィア会 ASF2026 実行委員会
学術講演会担当：江波戸隆明、鈴木久子

ソフィアンの広場

各団体の活動詳細はソフィア会の Web サイトにアクセスしていただき、「登録団体（学部学科、国内、海外、各種ソフィア会）→新着情報」と進んでいただいてもご覧になれます。

海外ソフィア会

※各日付は開催日です。



ベルギー・ソフィア会　3月21日

ブリュッセル名物である天然酵母だけで発酵させるランビックビールの謎を解く企画「ベルギーをもっと知ろうソフィア会その②」を開催しました。



ニューヨーク・ソフィア会　4月4日

畔道佳明前学長やニューヨーク総領事の片平ご夫妻をゲストに迎え、総会を開催しました。今回の参加者は 15 名。無事に 2026 年度新役員体制が承認されました。



LAソフィア会

4月4日

ランチ会を開催しました。総勢 20 名ほどの卒業生やその家族が集まり、近況報告や情報交換を行い、アットホームで和やかな親睦のひとときを過ごしました。



ハノイ・ソフィア会

4月16日

日本人オーナーの有名レストランでハノイ・ソフィア会を開催しました。きれいな夜景と食事を楽しみ、笑顔あふれる懇親のひとときとなりました。



ソウル・ソフィア会

4月22日

江南駅近くの居酒屋にて懇親会を開催しました。和気あいあいとした雰囲気のなか情報交換やソウル / 韓国あるある話など、有意義で楽しい時間を過ごしました。

ローマ・ソフィア会

5月4日

8 人のメンバーのうち、5 人が集合。おいしい昼食を共にしながら、ローマ生活の苦楽を分かち合いつつ、楽しいひとときを過ごしました。



マレーシア・ソフィア会

5月9日

クアラルンプールの和食レストランにて定例懇親ディナーを開催しました。今回は直近で過去最多となる在馬ソフィアン 20 名とそのご家族が集い、大変な盛会となりました。



フランクフルト・ソフィア会

5月13日

メンバーのご主人がフランクフルトにオープンされたワインバーで、開店祝いをかねて集まりました。今後、ソフィアンの集う場所として利用できそうです。



台湾ソフィア会

5月27日

台北で人気の居酒屋にて送別会を開催しました。台湾ソフィア会を温かく支えてくださったメンバーを囲み、感謝と親睦のひとときを過ごしました。



英国ソフィア会

6月2日

ロンドンにて親睦会を開催しました。今回は初参加の方が多く、世代や職業を超えて交流を深める貴重な機会となりました。



サンパウロ・ソフィア会

6月12日

サンパウロ市内の老舗中華料理店にて2026年第2回サンパウロ・ソフィア会を開催。新会員3名を迎え、総勢 11 名で賑やかな交流の場となりました。

バンコク・ソフィア会

6月13日

上智大学への留学が決まったスピーチコンテスト優勝者の学生をゲストに迎えて懇親会を開催。参加者 18 名で彼女の今後の飛躍を祈り、賑やかに親睦を深めました。





シドニー・ソフィア会

6月19日

新会長のもと、初の懇親会が 12 名が参加して行われました。豪日交流基金の記念バッジ配布や両国にまつわるクイズ企画で大変盛り上がりました。



上海ソフィア会

6月24日

フランス租界時代の雰囲気と中国伝統文化が調和する会場に総勢 20 名が集い、懇親会を開催しました。日本人はもちろん中国籍の参加者も多く、国際色豊かに親睦を深めました。



ミュンヘン・ソフィア会

6月28日

ミュンヘン最大のビアガーデンに 12 名が集まりました。住む州による印象の違い、日独の制度の違いなどについて、ビールを片手に熱く語り合うひとときとなりました。



アムステルダム・ソフィア会

7月5日

約半年ぶりのランチパーティーに 12 名が参加しました。ほとんど貸し切りの空間で近況や現地コミュニティ情報を楽しく分かち合い、ソフィア会旗の初披露も行いました。



UAEソフィア会

7月30日

ドバイにて送別会を開催しました。アブダビとドバイから計 9 名が集い、転任される今西総領事への感謝を伝えつつ、久しぶりの再会で親睦を深めました。



ハンブルク・ソフィア会

8月2日

夏の BBQ 会を開催し、四谷キャンパスの変貌ぶりや人生を語り合う場となりました。ベルリンからの 2 名を含む 4 名が加わり、一挙に若返る和やかな集いとなりました。

国内ソフィア会



茨城ソフィア会

3月16日

茨城ソフィア会は、昨年およそ 10 年ぶりに活動を再開しました。当日は、今年卒業したばかりの若手から 76 歳の大先輩まで計 24 名が参加し、つくば市の Spanish Bar BONITO にて、和やかかつ賑やかなひとときを過ごしました。



浅草ソフィア会

3月28日

台東区民会館にて、初めての本格的なイベントとして「浅草ソフィア会設立記念懇親会」を開催しました。他のソフィア会からも出席があり、合計 33 名の出席者で和気あいあいの楽しい会となりました。今後も、全国ならびに世界のソフィアンとの交流を図ってまいりたいと思います。



中野ソフィア会

3月29日

当会は毎年春のお花見会を実施していますが、今年は文京区内の播磨坂と小石川植物園で実施しました。文京ソフィア会からも数名が地元案内役として参加していただき、最高のお花見日和で、満開の桜を楽しむことが出来ました。



佐賀ソフィア会

4月11日

今年、7 年ぶりに佐賀県において開催される九州ソフィア会の打ち合わせを駅前ワイン食堂 BIBI にて実施しました。会員一同、心を一つにして準備に取り組んでまいります。



埼玉西部ソフィア会

4月12日

春の散策に川崎晴夫組織委員長はじめ 25 名が参加。「江戸東京たてもの園」の歴史的建造物や自然を堪能し、「同心居」で昼食、懇親会を楽しみました。



関西ソフィア会

4月12日

約 20 名が集まり、芦屋川でお花見。いつもより葉桜気味の中、おしゃべりを楽しみました。



文京ソフィア会

5月31日

総会を開催し、18 名が集結。茶会も開き、近況報告や新メンバーとの交流を通じ、楽しいひとときを過ごしました。



函館ソフィア会

5月31日

定期総会を開催。来賓の一人でソフィアンの大河原毅氏（日本ケンタッキー・フライド・チキン元社長）に講演いただき、八雲町と上智大学との関わりなどについてお話を聞きました。



八戸ソフィア会

6月13日

東北・北海道の各地域のソフィア会からソフィアンが集い、歓談しました。八戸聖ウルスラ学院のバザーでの上智ノベルティ販売といった上智大学との高大連携の進展を共有しました。



福岡ソフィア会

6月13日

夏の福岡ソフィア会を開催し、大先輩から新卒まで 50 名超が参加。毎回恒例の校歌斉唱では初となるギター伴奏が加わりました。



よこすかソフィア会

6月20日

横須賀の中国料理店「雪園」で交流会を開催。金子ソフィア会副会長から上智の最新情報を聞き、食事の合間の自己紹介では参加者が趣味を紹介し合いました。

小田原ソフィア会

6月20日

総会・懇親会を開催し、18 名が集いました。どうしたら若い参加を増やすことができるのか等の課題提起や、参加者による近況報告がありました。

札幌ソフィア会

6月20日

総会・懇親会を開催し、30 名が参加。北海道のソフィアンには若手も増えてきており、母校との絆を深める場となりました。





宮城ソフィア会

6月20日

ANA ホリデイ･イン仙台で総会を開催。来賓と 25 名の宮城ソフィア会の仲間が参加し、卒年をこえた会話で盛り上がりました。



さいたまソフィア会

6月27日

交流会を開催。参加者は47名、過去10年で最多でした。来賓の方々より「上智の今昔」の話などを、時事通信社元常務取締役編集長の谷定文氏より渋沢栄一についての講演を聞きました。



名古屋ソフィア会

7月10日

奇数月第 2 金曜日の定例会を磯丸水産で開催しました。上智大学から神澤副学長と総務局の川端さんにご参加頂き老若男女約 25 名での懇親会でした。



石川ソフィア会

7月18日

定期総会及び懇親会を開催。来年予定の地域ソフィア会全国大会石川大会開催も呼び水となってか、大勢の方が集まり、懇親会も盛り上がりました。



香川ソフィア会

7月18日

総会・懇親会を開催。役員改選を行い、今後２年間の新体制がスタートしました。懇親会の記念ワイン争奪じゃんけん大会は大いに盛り上がりました。



アルプス･ソフィア会

7月25日

霧ヶ峰高原で恒例のトレッキングイベントを開催。天候にも恵まれ、参加者 10 名が「八島湿原」周遊コースと「鷲ヶ峰」登山コースに分かれてトレッキングを楽しみました。



山梨ソフィア会

7月25日

甲府駅近くサドヤワイナリー内のレストラン「レアル・ドール」で 2026 年度総会を開催。戸川清副会長と渡邉英司事務局長をお招きし、母校の「今」を知る大変貴重な機会となりました。

各種ソフィア会



アセットマネジメント･ソフィア会

3月27日

第 5 回勉強会を開催。引間雅史会長（上智大学財務担当理事）が『上智大学の資産運用の歩みとサステナブル投資』をテーマに話されました。

東京下町ソフィア会

4月4日

～お花見と草団子～と題して恒例の「柴又散策ツアー」を開催。12 名の参加者が下町情緒を味わい、髙木屋で懇親を深めました。





麻布ソフィア会　4月11日

第 41 回麻布ソフィア会を六本木のフレンチレストランにて開催。元駐米大使の藤崎一郎先生に歴史的な今日の世界情勢についてお話しいただきました。



上智大学体育会自動車部OB会　5月10日

ソフィアンズクラブにて 2026 年度 OB/OG 総会を開催。創部 94 年に相応しく 1970 年卒～ 2025 年卒の卒業生 20 名と現役部員 15 名が交流しました。



金祝燦燦会　5月15日

ソフィアンズクラブにて 2026 年度総会を開催し、2025 年度活動報告と 2026 年度活動計画が発表されました。白石氏による特別講演と懇親会を行いました。



上智大学体育会硬式庭球部OBOG会

5月30日

真田堀テニスコートにて体育会硬式庭球部 OBOG 会主催のホームカミングデイを開催。現役部員、OBOG、先生方など最終的に 51 名が参加し楽しく交流しました。



SPEECCソフィア会

5月31日

ASF2026「SPEECC 英文法祭り」を開催し、「英文法 LIVE（ライブ）」と「英文法大相撲」という参加型プログラムを実施しました。



上智大学短期大学部ソフィア会

5月31日

会員数約 14,000 人（うち上智大学への編入生約 600 人）の各種ソフィア会として発足し第 1 回総会を開催。新しい会則や新役員などを承認しました。



アジア･ソフィア会　5月31日

総会を開催し、北部タイ大学生日本語スピーチコンテスト優勝者の表彰・支援を軸としつつ、アジア各地のソフィア会との交流も深めていくことを確認しました。



アビオンソフィア会　5月31日

ASF に合わせ年次総会および懇親ランチ会を開催。原田会長のご挨拶に続き前期の活動実績、会計監査、役員改選等の議事が承認されました。



上智大学体育会ソフトテニス部OB会　5月31日

OB28 名・現役 12 名が参加し、総会を開催しました。会長の交代と大幅な若返りを目的とした委員会委員の交代が承認されました。



メディア・ソフィア会　5月31日

ASF 恒例「ソフィア寄席」を落語ソフィア会の協力で開催。40 名を超える観客で会場は笑いに包まれ、懇親会も大いに賑わいました。



上智大学体育会OB会　6月6日

令和8年度OB会総会を開催し併せて令和 7 年度ソフィアスポーツ大賞の表彰を行いました。8 団体と個人13名を表彰し賞状と記念品を授与しました。



三菱重工ソフィア会　6月19日

設立後初となる第 1 回定期総会を開催。役員体制の承認、設立の経緯や今後の活動方針を共有しました。懇親会では参加 23 名全員の自己紹介や世代・部門を超えた交流を行いました。



ソフィア俳句会　7月23日

七月例会を開催し 18 名が参加しました。兼題は「冷奴」。毎月例会を開き、会員相互の意見交換を活発に行っています。

学部・学科同窓会



経済学部同窓会（経鷺会）

4月15日・4月24日

2 回にわたり吉澤石灰工業（株）の全面ご協力による石灰石発破現場見学と佐野市立吉澤記念美術館観覧ツアーを開催しました。天候に恵まれ盛りだくさんの内容に大満足でした。



史学科同窓会

5月31日

麗澤大学客員教授・國學院大學非常勤講師である櫻井良樹先生（1981 文史卒）をお迎えし、講演会を行いました。



ポルトガル語学科同窓会

5月31日

40 名を超える参加者のもと、総会と懇親会を開催。懇親会には若手卒業生も駆けつけ、世代を越えた賑やかな交流ができました。



大学院地球環境学研究科同窓会

5月31日

環境省・東北地方環境事務所に勤務されている塚原雄太氏（2009年修了）による講演会および懇親会を開催しました。

訃報（2026年春～2026年秋）

※敬称略

4 月 17 日	中井 晶夫	上智大学名誉教授（文学部史学科）
7 月 12 日	西川 宏人	上智大学名誉教授（文学部フランス文学科）
7 月 25 日	町野 朔	上智大学名誉教授（法学研究科法曹養成専攻）
8 月 12 日	吉川 恵美子	上智大学名誉教授（外国語学部イスパニア語学科）
8 月 18 日	ジェリー・クスマノ	上智大学名誉教授（総合人間科学部心理学科）
9 月 13 日	清水 清孝	上智大学名誉教授（理工学部機能創造理工学科）
9 月 23 日	林 邦夫	上智大学名誉教授（理工学部機械工学科）

ソフィア会維持会費（運営協力費）について

ソフィア会は、最終年次の学費納入の際に一括して納める「ソフィア会終身会費」とは別に、卒業後に任意で納めて頂く「ソフィア会維持会費（運営協力費）」により運営されております。税制上の優遇措置はありませんが、ソフィア会の各活動に対して迅速かつ機動的に充当させていただきます。学部・学科同窓会、クラス、クラブ、サークルなど、団体や多くの皆さまからの納入も受け付けております。

●「ソフィア会維持会費（運営協力費）」の単位

原則は１口3,000円となっておりますが、たとえ少額でも大歓迎です。

●用途

・会員相互の親睦活動
　ASF・ASC・講演会等のイベント、会報誌の発行、ソフィアンズクラブの運営など
・母校への貢献活動
　ソフィア会奨学金の給付、学生の課外活動支援、母校の教育研究活動への支援等

●納入方法

1. 銀行振込

（1）三菱UFJ銀行 / 四谷支店（店番051）普通 0410321　口座名義：ジョウチダイガクソフィアカイ
（2）三井住友銀行 / 麹町支店（店番218）普通 5139304　口座名義：ジョウチダイガクソフィアカイ
（3）ゆうちょ銀行 /〇一九（ゼロイチキュウ）店（店番019）当座 0336818 口座名義：ジョウチダイガクソフィアカイイジカイヒ
「卒業年（西暦）」と「卒業学部名の漢字一文字」をカタカナで、お名前（カタカナ）の前にご記入ください。
ご記入例：2001年経済学部ご卒業の紀尾井一郎さん→ 2001 ケイ・キオイイチロウ

2. 郵便振込

ソフィア会事務局までご連絡ください。郵便局専用の「払込取扱票」を、お送りいたします。

3. 自動引落し（年払い制）

ソフィア会事務局までご連絡ください。「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書」をお送りします。
毎年12月6日にお届出の金融機関口座から指定金額が自動引落しされます。金額は、3,000円、5,000円、10,000円のいずれかをご指定ください。

お問い合わせ
上智大学ソフィア会事務局
TEL 03-3238-3041　E-mail：info@sophiakai.gr.jp

会員番号がおわかりの方は通信欄にご記入ください。卒業生以外の方は「□その他」にチェックを入れてください。

払込取扱票

02 東京

通常払込料金加入者負担

口座記号番号	金額	加入者名	料金	備考
00170-1 3368 18	※ 千 百 十 万 千 百 十 円	上智大学ソフィア会維持会費		

※ご依頼人・通信欄

フリガナ / 氏名
フリガナ / 旧姓
卒年（西暦）　年
学部
学科
住所 〒
電話番号　（　）
電子メールアドレス
通信欄
□ その他
□ 匿名希望（レを付してください）
会員番号
日附印

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号　東第49663号）
これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	金額	加入者名	ご依頼人	料金	備考
00170-1 3368 18	※ 千 百 十 万 千 百 十 円	上智大学ソフィア会維持会費	おなまえ ※ 様	日附印	

通常払込料金加入者負担

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

All Sophians' Christmas（ASC）2026 開催のご案内

日時：12 月 12 日（土）15:00 ～ 17:30

場所：2 号館 5 階学生食堂

第 1 部：ソフィアンの祈り

第 2 部：ソフィアンの集い

皆様のご参加を
お待ちしています



- 土曜の日中開催となります。ご家族での参加も大歓迎。キッズコーナー等、お子様向けの企画も準備してお待ちしています。
- 第 1 部は神聖な祈りの場、第 2 部は卒業生や学生バンドによる華やかなクリスマスのステージ演奏をお楽しみください。多くのチャリティブースも出店いたします。こちらもぜひお楽しみに。
- 参加費は無料です。軽食、お菓子類、ソフトドリンクを用意します。
  アルコール類は有料での提供になります。
- 対面のみでの開催です。

ASCホームページ、各種SNSはこちら→

2027年度ソフィア会年間スケジュール

2027年	
2月 6日（土）～2月11日（木・祝）	2027年一般入試
2月20日（土）	2026年度各祝祝典（ルビー祝・銀祝）
2月27日（土）	2026年度各祝祝典（金祝・銅祝）
3月26日（金）	2026年度学部・大学院学位授与式
4月 1日（木） 【予定】	2027年度学部・大学院入学式
4月下旬もしくは5月初旬 【未定】	春季全国代議員会
5月30日（日） 【予定】	All Sophians' Festival (ASF)2027
9月11日（土）～9月12日（日）	第14回地域ソフィア会全国大会（石川大会）
9月17日（金）	9月期学位授与式
9月21日（火）	9月期入学式
9月27日（月）	ソフィアンズカップ・ゴルフ大会
10月中旬 【未定】	秋季全国代議員会
11月 1日（月）	創立記念行事・先哲祭
12月 3日（金）	ザビエル祭
12月11日（土） 【予定】	All Sophians' Christmas (ASC)2027

2028年	
3月24日（金）	2027年度学部・大学院学位授与式

（ご注意）
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きＡＴＭでもご利用いただけます。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
課税相当額以上
貼　付

印

この場所には、何も記載しないでください。